

女子ホッケーU18日本代表チーム ゴールドコーストチャレンジ(AUS遠征)

日付	2016年1月15日 11:00～		
場所	ゴールドコーストホッケースタジアム	天候	晴れ
試合	第5戦	通算結果	日本 2勝 2敗 1分

Country				RESULT				Country					
日本 JAPAN U18				2	1 Q	0	-	0	2	オーストラリア AUS U18			
					2 Q	1	-	2					
					3 Q	1	-	0					
					4 Q	0	-	0					

Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED	Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	田中秋桜 (GK) (C)				✓	1	MCMURRAY (GK)			
31	2	久富ひかり (GK)				✓	2	HOPKINS			
16	3	片倉優季				✓	3	GUY			
✓	4	塚田みなみ				✓	4	SMITH			
✓	5	平田有真	14	23		✓	5	GALLAGHER			
31	6	吉原紗羅				✓	6	MORGAN			
✓	7	鈴木美結				✓	7	GIBBS			
✓	8	早戸美優				✓	8	ARNOTT			
16	9	的場斐那				✓	9	CAPEWELL(C)			
✓	10	小林はな				✓	10	WILSON			
✓	11	的場朱音				✓	11	WILKINSON			
✓	12	川口花菜				10	12	DEET			
16	13	今井明日香				14	13	GREEN			
✓	14	遠藤凧沙	15			10	14	ARCHER			
16	15	尾本桜子				11	15	APPS			
✓	16	田中花歩				11	16	LIDBETTER			
16	17	西尾亜祐美				14	17	EVNS			
✓	18	田村綾菜				14	18	S.MORGAN			

HeadCoach	佐々木 正人	HeadCoach	Craig Victory
Manager	山野 秀一	Manager	Micheal Crookg
Umpire		Umpire	

Country	Min	Name	Action	Score	Country	Min	Name	Action	Score
AUS	16	ARNOTT	FG	0-1					
AUS	26	CAPEWELL(C)	PC	0-2					
JPN	29	尾本桜子	FG	1-2					
JPN	45	的場斐那	FG	2-2					

Q1: 2勝2敗で向かえた最終戦は、AUSのセンターパスにより試合が開始される。日本から勝利を納めたいAUSのペースで試合が進む。その中、4分、日本は#12川口がドリブルで持ち込み、PCを取得する。このチャンスを決めたい日本は#5平田のヒットシュートがDFにカットされ、先制のチャンスを逃した。その後はAUSの一方的な試合展開となり、6分、AUSの左側からのリバースヒットシュートをGK#1田中秋が落ち着いてセーブし、得点を許さない。その後もAUSに有利な攻撃が続き、再三のピンチを招く。すると14分、15分、日本チームにグリーンカードが出されたが、9人で守りきり、得点を許さず0-0で終了した。

Q2: AUSは16分、スクープでサイドを変え、ドリブルでサークルに入り、リバースヒットシュートを#8ARNOTTに決められ、0-1と先制された。日本も18分、#9的場斐-#15尾本-#14遠藤とパスを繋ぎ、PCを取得するも得点に繋がられない。19分にも日本は#14遠藤が縦パスからドリブルでGKをかわし、リバースプッシュアップシュートを打つが、AUSの必死のDFにより、クリアされる。23分には#5平田が2枚目のカードをもらい、一人少ない状況で試合が進む。少ない人数の中、23分#17西尾がスピードを生かしたドリブルでシュートを放つが、GKのセーブに阻まれる。その後もAUSペースで試合が進み、25分、26分とPCを取得される。これをプッシュシュートからのこぼれ球を#9CAPEWELLに押し込まれ、0-2とリードされる。日本は29分、#9的場斐がゲームメイクし、右の#14遠藤にパス、遠藤は右側からめぐり、ゴール前の#15尾本に合わせて1-2とした。

Q3: 同点に追いつきたい日本は、31分、32分、38分と再三攻撃を仕掛けるが、AUSの堅い守備により得点することができない。AUSも43分、PCから追加点をねらうが、#6吉原の低い守備で防ぎ、追加点を許さない。すると、日本は45分、#10小林の23m付近からの打ち込みを#9的場斐がタッチで合わせ、値千金のシュートで、2-2の同点に追いついた。

Q4: このままでは終われないAUSも猛攻を仕掛け、中央よりフリーシュートを打たれるが#2GK久富がセーブしたがPCとなる。47分、48分とフライングでDFの人数の少ない中、#3片倉の体を張った守備でシュートを打たせない。日本も#16田中花、#14遠藤、#18田村のFW陣を中心にチャンスを作るがシュートまで結びつかない。58分には早いリスタートから#3片倉がDFの背後にスクープでチャンスをつくりPCを取得するが、得点に繋がらない。最後まで攻め続けた日本であったがシュートが決まらず2-2の同点で終了した。日本は通算成績を2勝2敗1分とし、ゴールドコーストチャレンジ(オーストラリア遠征)を終了した。

		日本	12	シュート数	9	オーストラリア
			6	PC数	5	

校閲：女子U18チームマネージャー 山野 秀一
 文責：女子U18コーチ 山内 光春・高橋 祥子